お客様各位　　株式会社アイ･オー･データ機器

「Windows Vista™」「Windows XP SP2」「ファイアウォールソフト」を導入されているお客様へ

弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品添付の「IP 設定ユーティリティ」は、特殊ポートでの通信を利用しておりますので、事前にファイアウォールの設定が必要となります。

●各社ファイアウォール ソフトをお使いの場合
→「IP 設定ユーティリティ」の通信を許可するよう設定してください。
設定方法は各社にお問い合わせください。
●「Windows Vista™」「Windows XP SP2」をお使いの場合
→Windows ファイアウォールが、初期状態では有効となっています。
以下に、Windows ファイアウォール設定方法を記載します。
以下の手順にしたがって設定を行ってください。
(画面例は Windows XP SP2 のものです。)

1

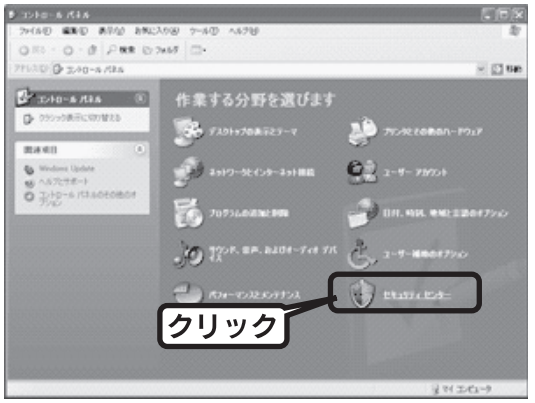
「IP 設定ユーティリティ」をインストールします。
①添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
※Windows Vista™ で [自動再生] という画面が表示された場合は、[Autorun.exe] をクリックします。
②自動でメニューが表示されます。表示されたメニューの［IP 設定 UTILITY］の［インストールする］をクリックします。
③画面の指示にしたがい、インストールしてください。

2

●Windows Vista™ の場合
[スタート]→[コントロールパネル] を開き、[セキュリティ] 項目の下の [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。



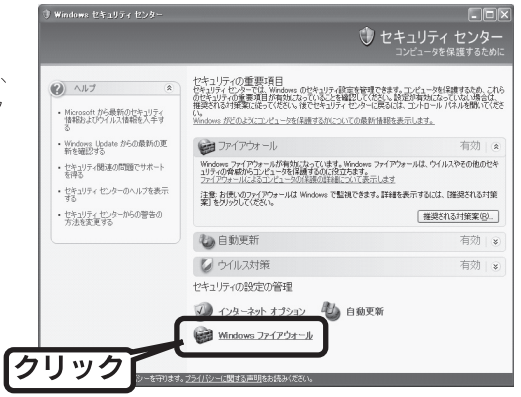
●Windows XP SP2 の場合
[スタート]→[コントロールパネル] を開き、[セキュリティセンター] をクリックします。



3

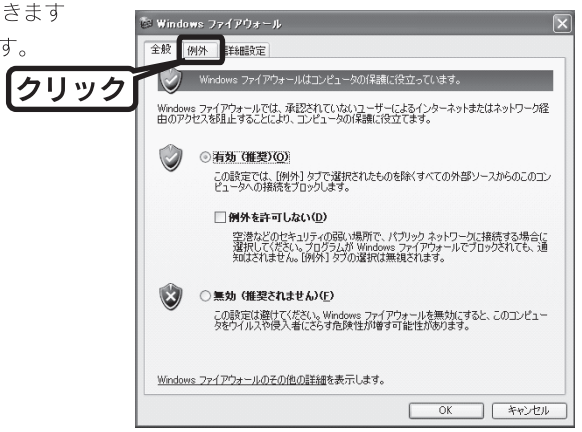
●Windows Vista™ の場合
「ユーザーアカウント制御」のメッセージが表示される場合があります。
表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

●Windows XP SP2 の場合
[セキュリティセンター] が開きますので、[Windows ファイアウォール] をクリックします。

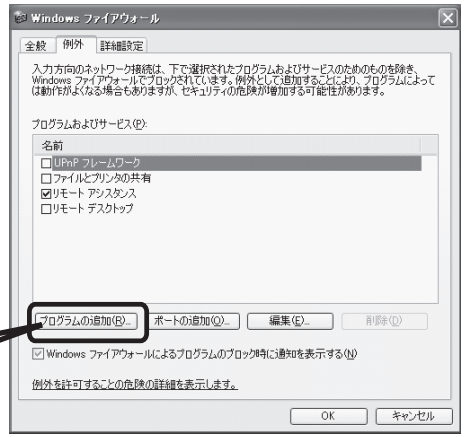


4

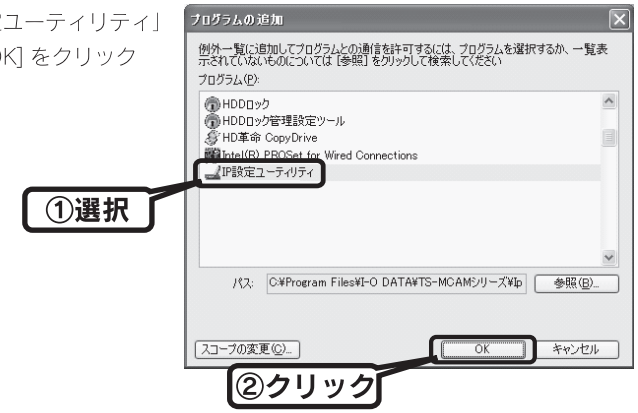
[Windows ファイアウォール] が開きますので、[例外] タブをクリックします。



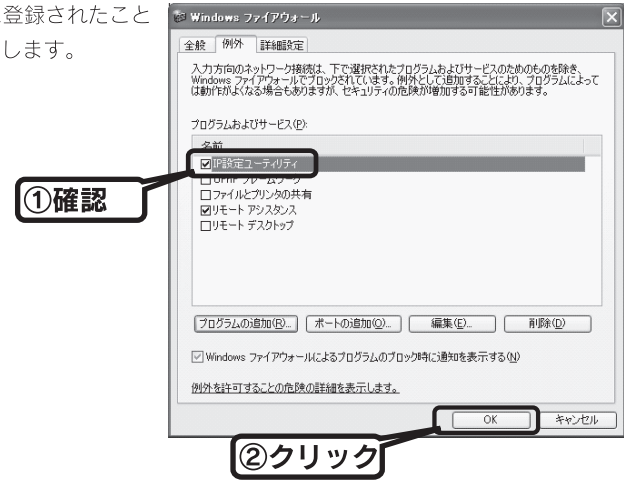
5 [プログラムの追加] をクリックします。



6 プログラム一覧の「IP 設定ユーティリティ」をクリックして選択し、[OK] をクリックします。



7 [例外] タブに画面のように登録されたことを確認し、[OK] をクリックします。



以上で設定は完了です。
後は、かんたんセットアップガイドにしたがって設定を行ってください。